

関係者の皆様

児童福祉学科・介護福祉学科の募集停止について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、旭川荘厚生専門学院は、昭和46年4月、医療福祉分野の人材を養成する専門学校として看護科（現看護学科）・保育科（現児童福祉学科）の2科で創設され、その後、昭和63年には全国初の福祉科（現介護福祉学科）を設置するなど、時代のニーズに合わせた学科の設置・改編を続けながら、これまでに1万1千名を超える卒業生を社会に送り出してきました。

しかしながら、近年、少子化の進行や大学進学者の増加、コロナ禍を経ての医療福祉分野の志願者や県外からの進学者の減少等により、残念ながら募集定員を満たせない状況が続いておりました。

学校法人旭川荘では、このような状況に鑑み今後の学科の在り方を検討してまいりましたが、令和7年1月16日開催の理事会において、児童福祉学科・介護福祉学科については令和8年度以降の学生募集を停止するという結論に至りましたので、ここに報告させていただきます。

令和8年度の学生募集を停止いたしましても、令和7年度の入学生及び在学生の教育に関しましては万全を期してまいりますので、ご安心くださるようお願いいたします。

なお、看護学科につきましては、令和8年度も継続して学生募集を行いますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

謹白

令和7年1月27日

学校法人旭川荘 理事長 仁木 壯
旭川荘厚生専門学院 学院長 杉本尚平